

坂ノ市地域包括支援センターだより

令和 2年1・2月号 発行 坂ノ市地域包括支援センター Tel.592-6686

2020年が良い年でありますように

日本文理大学から見た坂ノ市

認知症フォローアップ講座～金融機関の方と一緒に～

令和元年12月18日（水）、久原地区公民館にて認知症フォローアップ講座をおこないました。フォローアップ講座は主に認知症サポーター（オレンジリングを持った方）の方を対象に、認知症の方への対応の仕方等を学ぶ講座です。

最近、金融機関の方から「認知症が疑われる方への対応に困っている」とのご相談をいただくことが多く、認知症について学んでいただくとともに、坂ノ市で介護や医療を提供している方にも一緒にご参加いただき、地域の困りごとの共有と顔つなぎをおこないました。

講師には、一般社団法人とんとんとん理事長、山内 勇人医師をお招きし、「認知症の病型・症状に応じた接し方～認知症との向き“愛”かた」と題し講義をいただき、途中には先生や金融機関の職員さんにもご協力いただき寸劇とグループワークをおこない「金融機関あるある」な困りごとについて情報共有を図ることができました。

夜間開催にもかかわらず、60名を超す方にご参加いただき、認知症についての知識を深めるとともに、それぞれの立場で認知症についての接し方を学ぶことができました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



いつも以上にアツク講演していただきました。

全員での集合写真。皆さん、いい笑顔です！



本物の行員さんと一緒に認知症劇をしました！

サロンにおじゃましています～出前講座受付中！～

坂ノ市地域包括支援センターでは、地域のサロンや老人会等におじゃまして、認知症予防や介護予防体操、介護保険制度や施設等のご紹介など、様々な内容のお話しをさせていただいております。また、外部講師としてお医者さんや看護師さん、弁護士さん等とも協力し専門的なお話しもさせていただいております。

もちろん無料にてお伺いしますので、ぜひ、みなさまお集りの際には、包括を呼んでの勉強会を企画してみてください。



参加者の方と一緒に寸劇をおこない、認知症の方への対応方法等を勉強しました。



ご希望のテーマについて、包括スタッフや外部講師がお話しさせていただきます！まずは、坂ノ市包括にご連絡ください。

坂ノ市地域包括支援センター(592-6686/原口)

今年も地域の仲間【認知症サポーター】が増えました！

毎年12月に日本文理大学の経営経済学部1年生を対象に、「認知症サポーター養成講座」をおこなっています。今年は約270名の学生さんが受講しオレンジリングを配布しました。包括のスタッフ2名(大垣・児玉)も講師としてデビュー！学生さんにわかりやすく伝えていました。

坂ノ市地域包括支援センターでは、5名以上の団体さんを対象に認知症サポーター養成講座をおこなっています。まだ、オレンジリングをお持ちでない方、以前もらったけど、改めて勉強したい方など、お気軽にご連絡ください。

